令和８年７月８日（水）

第39回全国健康福祉祭東京大会
ねんりんピックChōju東京2028

大会準備運営委員会（第１回）



ねんりんピック東京大会公式マスコット
東京都スポーツ推進大使 ゆりーと

東京都

ねんりんピック東京大会について

大会概要

○ 会　期：**2028年（令和10年）11月３日（金・祝）～６日（月）**

○ 愛　称：**ねんりんピックChōju東京2028**

○ テーマ：**咲かせよう　未来へ続く　江戸の華**

○ 参加予定人数：**延べ70万人（観客含む）**

○ 主　催：**東京都、厚生労働省、一般財団法人長寿社会開発センター**

大会目標

① **心身の健康**について見直すきっかけとなる大会

② **人と人とのつながりを創出**する大会

③ **デジタル技術や先端技術**の可能性を実感できる大会

④ **東京ならではの多彩な魅力**を味わうことができる大会

⑤ 東京2020大会、世界陸上、デフリンピック等の**レガシーを未来へつなぐ**大会

交流大会の実施区市町村

○ **３８自治体**で**過去最多の３６種目**の交流大会（スポーツ・文化）を開催

自治体	種目
千代田区	囲碁
港区	なぎなた
新宿区	剣道
文京区	サッカー
台東区	ビーチボール
墨田区	卓球
江東区	テニス
品川区	ソフトバレーボール
目黒区	太極拳
大田区	ゲートボール
世田谷区	ソフトテニス
渋谷区	弓道 健康マージャン

自治体	種目
中野区	パドルテニス カラオケ
豊島区	将棋
北区	サッカー
荒川区	俳句
板橋区	ウォーキング
練馬区	水泳
足立区	ウォークラリー
葛飾区	インディアカ
江戸川区	ローラースケート
八王子市	ソフトボール
立川市	ダンススポーツ
青梅市	ゴルフ

自治体	種目
府中市	グラウンド・ゴルフ
調布市	サッカー
町田市	ユニカール
小平市	バウンドテニス
日野市	空手
福生市	マラソン
狛江市	絵手紙
清瀬市	サッカー
多摩市	スポーツウエルネス吹矢
あきる野市	ソフトボール
西東京市	ｅスポーツ
瑞穂町	ペタンク
大島町	サイクリング
新島村	サーフィン

※開会式：京王アリーナTOKYO（調布市）
　閉会式：東京国際フォーラム（千代田区）

（参考）実施区市町村一覧


福生市
・マラソン
瑞穂町
・ペタンク
清瀬市
・サッカー
板橋区
・ウォーキング
豊島区
・将棋
文京区
・サッカー
小平市
・バウンドテニス
西東京市
・ｅスポーツ
新宿区
・剣道
北区
・サッカー
足立区
・ウォークラリー
中野区
・パドルテニス
・カラオケ
荒川区
・俳句
青梅市
・ゴルフ
葛飾区
・インディアカ
練馬区
・水泳
あきる野市
・ソフトボール
墨田区
・卓球
日野市
・空手
江東区
・テニス
立川市
・ダンススポーツ
八王子市
・ソフトボール
世田谷区
・ソフトテニス
江戸川区
・ローラースケート
台東区
・ビーチボール
調布市
・開会式
・サッカー
千代田区
・閉会式
・囲碁
町田市
・ユニカール
府中市
・グラウンド・ゴルフ
狛江市
・絵手紙
大田区
・ゲートボール
港区
・なぎなた
大島町
・サイクリング
多摩市
・スポーツウエルネス吹矢
目黒区
・太極拳
品川区
・ソフトバレーボール
渋谷区
・弓道
・健康マージャン
新島村
・サーフィン

大会の準備運営体制

○ 大会の準備・運営について、関係者で情報共有、調整・協議し、必要な支援・助言を行う場として、**「大会準備運営委員会」**を設置

○ 大会の準備・運営実務は、東京都と東京都スポーツ文化事業団、区市町村が役割分担のうえ実施

大会準備運営委員会

【会長】東京都知事

区市町村	特別区長会 東京都市長会 東京都町村会
高齢福祉	（福）東京都社会福祉協議会
	（公財）東京都老人クラブ連合会
競技団体	（公財）東京都スポーツ協会
	（一社）東京都レクリエーション協会
経済団体	東京商工会議所
	東京都商工会連合会
観光	（公財）東京観光財団
大会運営	東京都
	（公財）東京都スポーツ文化事業団

（オブザーバー）
厚生労働省、スポーツ庁、（一社）長寿社会開発センター
※実質的な検討は、「幹事会」で実施

支援・助言

報告

大会の準備・運営

東京都

気運醸成、庁内連携、区市町村支援　など

東京都スポーツ文化事業団
スポーツコミッションTOKYO
ねんりんピック推進室

広報、開閉会式、宿泊・輸送、
区市町村調整　など

区市町村

交流大会
（スポーツ、文化）

ねんりんピック東京大会の特徴（案）

THEME 01　長寿

長寿社会の「未来像」を東京から示す

3人に1人が65歳以上の「超超高齢社会」を
見据え、元気に活躍する高齢者の姿を発信

（取組例）
- アクティブシニアを招いたシンポジウムやWebサイト等でいきいきと活躍する高齢者の姿を発信
- 区市町村や企業等と連携した普及啓発

THEME 02　多世代交流

スポーツや文化を通じ「世代をつなぐ」

若い世代も楽しんで参加・交流する場を作り、
世代を超えて高齢社会を考えるきっかけを創出

（取組例）
- 子供・若者の参画
  ➡選手案内・会場の盛り上げ・リポーター等
- 多世代参加型イベントを様々な場面で実施

THEME 03　先端技術

先端技術で高齢者のQOLを向上

参加者が先端技術を「見る」だけでなく、
日常生活の中で「使う」機会を提供

（取組例）
- ウェアラブル端末やフィジカルＡＩ、スポーツテックなどの先端技術を体感できる機会の提供
- 大会を契機としたeスポーツの普及

THEME 04　魅力発信

東京が持つ多彩な魅力をPR

江戸から続く東京の文化・芸術・食の豊かさ等
とともに東京の地域特性をPR

（取組例）
- 交流大会開催自治体の魅力発信
- 東京産食材や伝統工芸品のＰＲ
- 江戸・東京文化の体験機会の提供

➡ 前例に捉われない「東京ならでは」の取組を展開し、世界に誇る長寿（Chōju）社会の実現を加速

【THEME 01　長寿】　長寿社会の「未来像」を東京から示す

○ 2050年に3人に1人が65歳以上となる「超超高齢社会」を見据え、元気に活躍する高齢者の姿を東京から全国・世界へ発信

○ 大会に参加するすべての人々が、健やかで心豊かに生きることの大切さを学び、生涯を通じて健康づくりやフレイル予防、社会参加に取り組むきっかけを得られる大会とする

取組例

1 社会でいきいきと活躍する高齢者の姿を発信



- 社会で活躍している高齢者（アクティブシニア）や有識者などを招いたシンポジウムを開催し、高齢社会の課題や先進的な取組に関する知見を共有
- 身近なロールモデルとなるように、仕事・趣味・地域で活躍するアクティブシニアにインタビューし、公式WebサイトやSNSで紹介

2 様々な主体と連携した普及啓発





- 健康への関心の高まりや運動習慣の定着に向けて、区市町村や各種団体、民間企業、学校等と密接に連携
- 寄付や協賛など、様々な形で大会を支える人々の輪を拡大

【THEME 02　多世代交流】　スポーツや文化を通じ「世代をつなぐ」

○ スポーツや文化を通じて、企業や団体、地域、学校など様々な主体が参画するなかで、子供から高齢者まで幅広い世代が交わることで新たなつながりを生み出す

○ 高齢者が生きがいを感じ、若い世代も楽しんで参加・交流する場を作り、高齢社会を世代を超えて考えるきっかけを創出

取組例

1　子供・若者の参画



- 子供や若者が、会場の盛り上げや選手案内など様々な場面で大会に参画し、ともに大会を創る
- 子供が大会期間中、リポーターとして選手や高齢者にインタビューをする活動を実施



2　笑顔でつながる多世代参加型イベント

- 子供・親世代が高齢者と共に楽しめる多世代参加型イベントを様々な場面で実施
- 世代を超えて楽しめるスポーツ体験や文化交流など、子供と高齢者が触れ合う機会を幅広く展開

【THEME 03　先端技術】　先端技術で高齢者のQOLを向上

○ 多様な企業が集積する東京の強みを活かし、高齢者のＱＯＬ向上につながる先端技術（エイジテック）やスポーツに関する技術（スポーツテック）を発掘し、企業の技術開発を後押し
○ 節目イベントや大会時に、先端技術を「見る」だけでなく日常生活の中で「使う」体験機会を提供
○ 大会での体験を契機として、参加者のQOLを向上させ、ウェルビーイングの実現につなげていく

取組例

1　先端技術を体感できる機会の提供

- 従来の福祉機器展示にとどまらず、ウェアラブル端末やフィジカルＡＩ、スポーツテックなどの先端技術を体験できるショーケーシングを実施
- 先端技術で参加者の健康状態をチェックし、その結果をフィードバック



2　大会を契機としたｅスポーツの普及・発信

- 東京大会で初めてスポーツ交流大会の正式種目として採用
- 高齢者が先端機器に触れる入口として、ｅスポーツのＰＲや体験機会の提供を行い、大会後の活用促進にもつなげていく





【THEME 04　魅力発信】　東京が持つ多彩な魅力をＰＲ

○ 東京には、脈々と受け継がれてきた伝統工芸・芸術・歴史・食など多彩な文化に加え、区部、多摩、島しょ地域を内包し、それぞれの特色が調和した多様な魅力がある

○ 全国から延べ約70万人が集まるこの大会を契機に、その価値を広く国内外に発信し、誰もが東京の魅力を体感できる大会を実現

取組例

1　都内のいたる所で交流大会を開催





- 区部、多摩、島しょ地域それぞれにおいて、特色あふれる交流大会を実施
- 全国から訪れた参加者が東京の多様な地域特性に触れる機会を提供

2　東京ならではのおもてなし





- 開閉会式等において、伝統と革新が調和した多彩なプログラムを展開
- 大会期間中、様々な機会を捉えて東京産食材や都伝統工芸品、東京の観光資源などのPRを展開
- 誰もが、江戸・東京文化や伝統工芸を気軽に体験できる場を創出

大会までのスケジュール（予定）

	大会２年前（令和８年度）				大会１年前（令和９年度）	大会本番（令和10年度）
	1Q	2Q	3Q	4Q		
大会の準備・運営		★大会準備運営委員会設置 開催基本計画（大会ビジョン、実施要綱）の検討・策定	■埼玉大会(11/7～10)		開催実施計画（大会アクションプラン、開催要領）の検討・策定 ■厚生労働省主催 ねんりんフェスタ2027 ★区市町村実行委員会等設置 開閉会式、宿泊・輸送等、交流大会等の準備 →	ねんりんピックChōju東京2028 大会報告
気運醸成等の取組			■公式Webサイト開設 ■大会２年前		■大会１年前 気運醸成イベントの開催、各種展示会等での先端技術PR、広報展開 ボランティア募集・育成	